

## 第3期 活動計画書

2019年10月1日から2020年9月30日まで

NPO 法人 あったかいいねっと

### 1 事業実施の方針

#### (1) 共生型デイサービス事業（2年目）について

2019年9月末予定利用者8~9割となっており、月~金曜日営業に加え2020年1月より土曜日営業を開始し、デイサービスの拡大充実、収益増加を図る一年とする。

2期の活動成果により、現在、障がい児（者）・高齢者が同じ場所で過ごすことにより、自然発生的に利用者相互の助け合いが生まれ新しい役割や生きがいを生じ各々の喜びとなっている。

この体験や感動を特定の利用者のみにとどめず拡大を図り、お互いを認め引き出し支え合い関わる皆が共に育つことが出来、個々の能力が今以上に発揮できるように支援していく。生活リハビリを中心に野外活動も取り入れたサービスを企画する。

放課後等デイサービスの指定(2019.12.1)を受け、学童学生の受け入れも可能となり、切れ目のない0歳から高齢者までの共生型デイサービスとなり、より多様性が増した共生型デイサービスとなる。

共生の効果を一層発揮出来るようスタッフは、今以上に自己研鑽しケアの質向上を図る。また働きがいがあり休みが十分とれるような土台を作っていく1年とする。

共生型デイサービスにおいて「アニマルセラピー」の日（金曜日）が一番初めに定員となったため、今後は動物のいる日や、地域のニーズとして「短時間で昼食とお風呂に入れ、気分転換やリハビリがしたい」を叶える為に土曜日営業の内容も検討し実施していく。

随時職場体験や見学者、ボランティアを受け入れながら「共生型体験」をしてもらい、共生型の実際を学び、共生社会実現に向けての理解を深め、各々参加者の仕事・人生がより充実できるようそのきっかけづくりを行う。

#### (2) サロン活動について

障がいのあるなしにかかわらず参加できるインフォーマルな活動を繰り返し、地域共生型拠点として機能出来るよう人材育成（ボランティア育成プログラム等を作り試行）にも力を入れ、地域共生のまちづくりを広げていく。

今期「共生の森プロジェクト(中盤)」については、修正を加え、従来のサロン活動とSST（ソーシャルスキルトレーニング）を中心に生きづらさを抱えた人の居場所・役割づくりを行い、人材育成事業とも絡め、価値観の転換を図る事業化が出来るよう進めていく。並行して畑・遊歩道づくりにもボランティアや生きづらさを抱える方々の力を取り入れながら整備していきたい。

今後の活動を継続させるためにも、下記の資金調達に取り組む。

- ・クラウドファンディング挑戦
- ・個人・企業にむけ寄付のお願い（しまね社会貢献基金に登録完了）
- ・NPOオリジナル商品など作り寄付を含めて販促活動実施

#### (3) デイとサロンの共同事業「あったか夏祭り」について

第1回は参加者52名、利用者様やご家族様友人、地域住民、高校生大学生ボランティアなど予想以上の多くの方のおかげで素晴らしい1日となった。今期は、ボランティアをさらに受け入れ引き続き実施していきたい。

※2018年作成の第3期活動計画書の中の新規事業「障がいの相談支援事業所」「自費サービス

事業」については、今後の動きを見て検討することとし今期実施せず延期とする。(2019.9月末)

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定の 日時、場所、 従事者の予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	事業費の 予算額 (単位：円)
共生型デイサービスお天気いいね	通所介護事業 ・介護保険 ・共生型生活介護 ・共生型児童発達支援 ・共生型放課後等デイサービス(R1.12.1追加指定)	月～金 9:00～16:55 浜田市熱田町1129-1 土曜 9:00～14:00	定員1日15名  定員10名でスタート	27,500,000
相談支援事業所	障がい児者対象の相談支援	今期実施せず延期		0
自費サービス事業	個人契約のサービス	今期実施せず延期		0
サロン活動 (共生の森プロジェクト)				
人材育成事業 支援啓発事業	講演会、ワークショップ、SST ボランティア育成 研修など	月1回程度、土日	生きづらさを抱える方々 支えたいと思っている方々 1回10～20名 前後	1,500,000
ともいき交流 活動事業	季節の行事を取り入れた定例会、SST 、畑の作業、遊歩道づくりなど	月1～2回、土	上記の人を含むどなたでも 1回5～10名 前後	
目の前の笑顔のために事業	随時	随時	生きづらさを抱えている人	